

東京 仮住 まい



東京防災
公式キャラクター
『防サイくん』

今考えよう。地震後の暮らしを守るために。



東京都

令和2(2020)年3月

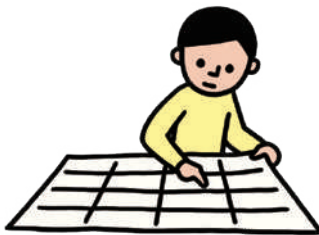
本リーフレットの使い方

I



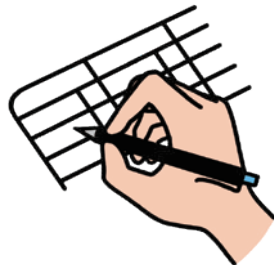
家族と住まいに関する情報を記入しよう。

II



フローチャートと解説(裏面)を眺めよう。

III



シミュレーションのつもりで、災害時の避難先・仮住まい先、チェックリストを作成しよう。

I. 家族と住まいに関する情報

ご家族について

同居している家族 () 人

災害時要配慮者の有無 (該当の場合 ✓)

高齢者 障がい者 乳幼児 外国人 その他

お住まいについて

所有 (持家・借家)	建築年 (西暦)	構造 (木造、鉄骨造等)	建て方 (戸建、マンション等)	間取り (1R、2LDK等)
	年			

阪神・淡路大震災の死者の約8割が建物倒壊による圧死です。昭和56(1981)年5月以前に建築確認された建物は、「旧耐震」と呼ばれ、大地震での安全性が低いといわれています。

地域危険度について

町丁目名	建物倒壊 危険度ランク	火災危険度 ランク	災害時活動 困難度ランク	総合危険度 ランク

東京都では、町丁目ごとに、各種危険度ランク(危険性が低い1から危険性が高い5まで五つのランク)を公表しています。お住いの地域の危険度を確認してみましょう。



https://www.toshiseibi.metro.tokyo.lg.jp/bosai/chousa_6/home.htm

災害保険について

加入の有無 (該当の場合 ✓) 火災保険 地震保険

火災保険では、地震を原因とした建物倒壊や火災などは補償されません。地震による損害に備えるには、地震保険に加入する必要があります。地震保険は、単独では加入できず、火災保険とセットで契約します。